

ク ロ ヒ カ ゲ

Lethe diana



種名

分類

ジャノメチョウ科

形態

前翅長 23～33mm。前種よりたいてい小型、♂は地色が黒褐色、♀は茶褐色。♂は前翅裏面の後縁に、黒色の毛束があり、後翅標の前縁下に性斑をもつ。次種より裏面の地色が暗く、前翅裏面の斜白帯が眼状紋に近いところにある。

分布

北海道(利尻島・礼文島を含む)、本州、四国、九州(対馬・壱岐を含む)。ほかに、伊豆諸島御蔵島。

出現期

暖地では5～9月にかけて年3回の発生。寒冷地では年1～2回になる。越冬態は2～4 齡幼虫。

生態

平地の雑木林から亜高山帯まで広く分布する。林縁を活発に飛び、♂は占有行動をとる。クヌギの樹液、腐果に集まる。地上で吸水したり、花にも来る。

食樹

タケ科のネザサ、チシマザサなどのササ属。

幼虫
(幼生期)

体長 35mm。地色は褐色と緑色のものがある。

出現時期

(月)

—

—

—

—

5

6

7

8

9

—

-

-

1

その他

参考文献：検索入門 渡辺康之著 チヨウ